

**若者が描く魅力あるまちづくりミーティングでの発表内容について**

（R5 年度に実施した上記ミーティングにて発表した内容を意見交換会の冒頭で説明）

- ・夜も高校生が遊べる場所が欲しい。
- ・おしゃピクもしたい。
- ・癒しがほしいのではないか。（リラックスの部分）
- ・植物園も名前を変えてみよう！（名前を変えるのはタダ！）
- ・名前を変えることで印象が変わるし、若者へのイメージアップにつながるのでは？
- ・エリアを分ける。

お一人さまエリア■リラックスできる。

- 「ハナコ」によるフラワーカウンセリング（悩み相談やその人に合うお花を提案するなどしてお花に親しみをもってもらう）

みんなでやるエリア→イベントや世代間を超えて畑をつかうなど

**意見交換**

（委員）・・・延岡植物園魅力アップ検討委員会委員

（若者）・・・若者が描く魅力あるまちづくりミーティング参加者

（委員）

- ・食べる施設や遊ぶところ（レジャー施設的な）お金をかけるような活発な提案があったのか？
- ・なぜ「癒し」にシフトしたのか？

（若者）

- ・毎日が忙しいと感じる。
- ・宮崎は自然が豊か。■自然を見たときに感じる反応が大切と思う。
- ・みんなにも自然を感じてほしいと思い、「癒し」の提案になった。
- ・延岡に欲しい場所を考えたとき、都会にあるような施設の提案もあったが、植物園を考えたときにたくさん自然があり、その良さを活かせるものとしては「自然」がイメージできた。
- ・植物園を見たとき、何か新しいものをつくるよりはいまあるものが素敵だからそれを活かしていけたらいいと思った。■商業的・ビジネス的な話にはならなかった。

（委員）

- ・植物園に来る人の中で「若者」をあまり見かけないという印象。
- ・今回の提案をしてもらったが、実際に若者は来るのか？という疑問がある。
- ・癒しだったら、いまの植物園を開発しなくてもいいのではと思うが、なぜ若者が来ないのか？
- ・若者が来ない原因を分析しないといけないのでは？

（若者）

- ・小さい子が遊ぶイメージがある。（幼稚園の遠足で行った記憶がある）
- ・場所が遠い。■なかなか行けない。

#### R6.4.18 植物園魅力アップ検討委員会＋若者が描く魅力あるまちづくりミーティング参加者の意見交換会（記録）

- ・自然がいっぱいある公園でインスタ映えするとか、そういうすごい公園になれば行く気になるのでは？

##### （委員）

- ・自分たちが若いころはデパートがあったので、「まちに行きたい」というニーズがあった。
- ・今の時代は、まちがあり、ネットがある。
- ・既存の施設を活用したいというのは意外だった。
- ・夜遊ぶとあったが、夜は移動が怖い。
- ・年1回でもいいから、デイキャンプやナイトキャンプ、ハイキングを日が暮れたぐらいの時間でやるとか。エンクロスからバスを出してというのでもいいのでは？
- ・安全を確認した上で、そういうのをやりながら若者に発信してもらえればいいのではないかな。
- ・夜は「防犯」のみが心配。

##### （若者）

- ・バスなどの移動手段をどうにかしてほしい。
- ・若者がボランティアとしてパーティーを開催するなど（主催者として）すれば、若者が行く確率が高くなるのでは。
- ・スペースをもっと活用できたら（キッチンカーやイベントをやっていると人が集まるのでは？
- ・SNSを活用して集客をあげていけばいいのでは。
- ・宮崎市内（フローランテ）の公園にはわざわざ延岡からも行く。■誰かと一緒に行って楽しめるところだから。
- ・行くまでの道が暗い、ライトアップなどもやっていない。
- ・人が来て、見て、ここに来てよかったと思える場所であれば。
- ・いつでも行ける場所（イベント等がない期間でも行きたくなるような、行った時間を大切にできるような、いつでも楽しめる場所）

##### （委員）

- ・宮崎市内の公園（青島やフローランテ）の面積は植物園より小さいが、管理費？は何倍もかかっている。
- ・植物園で働いている人は70代ぐらいの方が多い。→大学生にアルバイトしてもらえばと提案したが、却下された。
- ・植物園は行ってみないと良さが分からないから、各学校の遠足に組み込んでもらうとか。
- ・（防犯上の対策として）ペットボトルのキャンドルとか、市共用車を園内だけでも運航できるようにするとか。
- ・展望台からジップラインとかできればおもしろいのでは。
- ・ブランド魚やブランド動物を飼うなど。■それを目当てに継続して来る人が増えれば。
- ・あれやりたい、これやりたいということがあがるが、そのお金をどこから捻出するのか。
  - ふるさと納税でファンディングするのも面白いのでは。
- ・若者たちが植物園に関わることで、自分たちが作り上げたと思ってもらい、その後も行くき

#### R6.4.18 植物園魅力アップ検討委員会＋若者が描く魅力あるまちづくりミーティング参加者の意見交換会（記録）

っかけになり、代々つないでいってくれるのでは。

- ・物品販売などで収益を上げ、その収益で園内に花を植えるとか。

#### （若者）

- ・総合的な学習の時間を活かすことや遠足で植物園を訪れるなど。
- ・ただ単に行くだけではなく、活動を行うなど。（総合的な学習の時間でできるかは不明）

#### （委員）

- ・大人としては施設を作ることがよかったのかなと思っていたが、若者からは自然を求める意見があり、コスト面でもお金がかからなくていいなと思ったりもした。
- ・地理的にも行きづらい。（今は車で行けるが、手放したらどうするのかという問題もある。）
- ・長期的に朝から夕方まで滞在できるような場所であってほしい。
- ・若者は外で遊ぶときにこういった場所で何をしているのか？

#### （若者）

- ・イオンとかカラオケに行くが、もっとみんなと外で一緒に過ごせる時間がほしいときには公園に行ったりする。■スマホとかをいじらず、話をしてお互いのことを知れる。
- ・癒しがあり、そういう（みんなと楽しめる）場所もあれば、心が穏やかになる。

#### （委員）

- ・雑草は生えるし、施設は古いし、いろいろなメンテナンスが必要。維持が大変。■人不足。
- ・温室は機能していない。
- ・みんなで作りに上げていくという気持ちがあることは素晴らしいことだから、まずは、植物園に関わってほしい。（掃除を一緒にするとか）
- ・（植物園内で働く者としては）建物を建て直すとかではなく、現行の物をキレイにするとか、そういうところから始めるのが大切ではないか考える。
- ・（植物園内で働く者としては）花を植えたり、草をとったりすることが「癒し」となっている。
- ・園内の清掃作業には大学生や一般の人も来てくれる。
  - 周りの人にこういったボランティア活動のことも声かけしてほしい。
- ・若者の率直な意見を聴くことができよかったと思う。
- ・普段、まちづくりや施策などでは、中学生・高校生・大学生の声がおろそかになりがちと感じる。そうした中で若者の意見を聴けたことに感銘を受けた。
- ・植物園の今の役割とは何だろうか？（時代が変わる中で役割も変わってきたのでは。）
- ・大人が、いかに若い人をその場所で育てていくかということを植物園を通して考えていかないといけない。
- ・若い人たちの地元を大切にすることを育み、いい思い出をいかに作っていくか、その場所に植物園を選んだということが大切なのではないか。